

対象製品申請リスト【窓】

記入見本

■申請者について ※各項目の先頭に“●”がある項目は、SIIホームページにて公表

●メーカー名 ※1	株式会社高性能窓
メーカーコード ※2	W99

*1 株式会社、有限会社で統一すること。(株)(有)等の省略をしないこと。

*2 メーカーコードは、別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動入力されるため直接入力しないこと。

■申請製品の詳細

● 建具の仕様 ※1	● 製品名(カタログ記載の製品名) ※2					● ガラス仕様 ※3	開口部の熱貫流率 [W/(㎡・K)] ※4	● 最小ガラス中空層の厚さ(mm) ※5				ガラスメーカー・製品名 ※6		ガラス中央部の 熱貫流率 ※7 [W/(㎡・K)]	品質管理規格 ※8	性能試験規格 ※9	● SII登録型番 (7桁) ※10	● メーカー情報 ※11	
	シリーズ名	シリーズ 記号	シリーズ 内番号	開閉形式等の詳細	開閉 形式			一層目	二層目	三層目	四層目	代表メーカー名	製品名					問合せ窓口の 電話番号	ホームページ等のURL
1 樹脂製	PLサッシ	A	C1	引違い窓 窓タイプ	H	Low-E複層(ガス入り)	1.90	12	+	+	+	XYZ硝子	Low-EペアG	1.30	2	1	W99AC1H	00-0000-000	http://www.000003
2 樹脂製	PLサッシ	A	C2	引違い窓 窓タイプ	H	Low-E複層	2.33	12	+	+	+	XYZ硝子	Low-Eペア	1.70	2	1	W99AC2H	00-0000-000	http://www.000003
3 樹脂製	PLサッシ	A	C3	たてすべり出し窓	T	Low-E複層(ガス入り)	1.90	12	+	+	+	XYZ硝子	Low-EペアG	1.30	2	4	W99AC3T	00-0000-000	http://www.000003
4 アルミ樹脂複合	PLALサッシH型	B	C1	引違い窓 掃出しタイプ	H	Low-E複層	2.33	12	+	+	+	XYZ硝子	Low-Eペア	1.70	2	1	W99BC1H	00-0000-000	http://www.000003
5 アルミ樹脂複合	PLALサッシH型	B	C2	たてすべり出し窓	T	Low-E複層	2.33	12	+	+	+	XYZ硝子	Low-Eペア	1.70	2	1	W99BC2T	00-0000-000	http://www.000003
6 アルミ樹脂複合	PLALサッシHII型	C	C1	引違い窓 窓タイプ	H	Low-E複層(ガス入り)	1.90	12	+	+	+	CBA硝子	Low-EペアG	1.30	2	4	W99CC1H	00-0000-000	http://www.000004
7 樹脂製内窓	UサッシYYY	D	C1	引違い	H	Low-E複層	2.33	12	+	+	+	CBA硝子	Low-Eペア	1.70	4	1	W99DC1H	00-0000-000	http://www.000004
8 樹脂製内窓	UサッシYYY	D	C2	たてすべり出し窓	T	Low-E複層(ガス入り)	1.90	12	+	+	+	CBA硝子	Low-EペアG	1.30	4	1	W99DC2T	00-0000-000	http://www.000004
									+	+	+								

(注1) 計算式や関数での入力を行わないこと。
 (注2) 環境依存文字(罫やローマ数字)は、使用しないこと。
 ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えること。
 例:【 I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(バイ) X→X(エックス) 】
 (注3) 赤色になるセルは全て入力すること。

- ※1 建具の仕様を選択すること(右表【建具の仕様】を参照)。
- ※2 自社のカタログ記載の製品名、「シリーズ名」+「開閉形式等の詳細」を入力すること。
 シリーズごとにアルファベット1文字、シリーズ内ごとに、既登録製品と重複しない連続性を持った2桁の英字と数字の組合せを入力すること。
 開閉形式は該当するアルファベット1文字を選択すること(右表【開閉形式】を参照)。
 製品名で防火仕様であることが分別できない場合は、製品名の後に()書きにてその旨を記入すること。
- ※3 ガラスの構成種類を選択すること(右表【ガラスの構成】を参照)。
- ※4 開口部の熱貫流率 [W/(㎡・K)] は、少数第2位まで入力すること。(注) 計算式や関数での入力を行わないこと。
 なお、内窓の熱貫流率は、アルミの枠と単板ガラスを想定した外窓とあわせて算出すること。
- ※5 室外側から数えて入力すること。二層目以降がない場合は空白のままとすること(ゼロ“0”の入力は不可)。
- ※6 試験、計算時に試験体に装着されたガラスの代表メーカー名(1社)・製品名を記入すること。
- ※7 ガラス中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)] を入力すること(JIS Z 8401に従って小数点以下2桁に丸めた値)。(注) 計算式や関数での入力を行わないこと。
- ※8 製品ごとの品質管理規格を選択すること(右表【品質管理規格】を参照)。
- ※9 製品ごとの試験法、または計算法を選択すること(右表【性能試験規格】を参照)。
- ※10 製品型番は、他の項目を入力すると自動入力されるため直接入力しないこと。(全7桁)
 (メーカーコード:3桁)+(シリーズ記号:1桁)+(シリーズ内番号:2桁)+(開閉形式:1桁)
- ※11 メーカー問合せ窓口の電話番号、メーカーホームページ等のURLを入力すること(公開不要の場合は空欄で可)。

【建具の仕様】		【開閉形式】		【ガラスの構成】		【品質管理規格】		【性能試験規格】	
外窓	樹脂製	H	引違い窓等引き系窓	ダブルLow-E三層(ガス入り)		1	JIS A 4706	1	JIS A 4710
	木製	T	たてすべり出し窓等たて開き系窓	Low-E三層(ガス入り)		2	JIS Q 9001	2	ISO 12567-1
	アルミ樹脂複合	Y	よこすべり出し窓等よこ開き系窓	Low-E三層		3	JIS Q 17050	3	JIS A 2102-1 JIS A 2102-2
	アルミ木複合	U	上げ下げ窓	Low-E複層(ガス入り)		4	品質管理証憑	4	WindEye
	樹脂木複合	F	FIX窓	Low-E複層		5	その他	5	その他
内窓	樹脂製内窓	D	テラスドア・勝手口ドア	複層					
	木製内窓	X	その他	その他(真空ガラス等)					